

## ◆ 2020年度活動報告シート ◆

団体名：NPO法人 はとやま環境フォーラム

23A-35

代表者：代表理事 愛場 謙嗣

URL : <https://hatoyama.info/>

### 1. 活動が必要とされた状況

生物多様性の保全と持続可能な地域社会の構築のためには、「里地里山」の大切さをより多くの人に理解してもらうだけではなく、「里地里山」づくりの担い手を養成する必要があります。そのための足掛かりが「熊井の森トラスト基金 里山づくり研修セミナー」事業です。



### 2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

(1) 実施日／2021年2月14日（日）午前10時～12時30分

(2) 参加人数／会場参加 24人、Zoom参加 5人

(3) 講演／①鳩山町「熊井の森」の生物多様性

講師：串田宏人（埼玉県生態系保護協会生態系調査室専門調査員）

②熊井の森——保全・管理・活用の最適解を探る

講師：前田博之（埼玉県生態系保護協会事務局長）

③熊井の森保全活用の現状と課題

報告者：愛場謙嗣（NPO法人はとやま環境フォーラム代表理事）

(4) 会場／かわせみハウス ←コロナ対策で会場変更。

ソーシャルディスタンス、マスク着用、窓開放で換気、除菌脱臭機設置。

※午後の熊井の森散策は有志参加に変更（6人参加）

(5) テキスト／①「熊井の森の生きものたち」②「熊井の森ガイドMAP」を配布

(6) スタッフ登録／研修履修後、参加者に里山づくりスタッフ登録をお願いし、当日、9人の申し出があり、「熊井の森トラスト基金STAFF」腕章をお渡しした。

(7) 研修会動画作成／研修セミナーの授業（パワーポイント）記録を元に、今後、「熊井の森」の次回研修や広報に活用するため、現在動画テキストを作成中です。

### 3. 活動の成果



(1) 鳩山町民や訪れる町外の人々に、「熊井の森」など鳩山町の生物多様性豊かな里山の魅力と保全の必要性を学んでいただき、「里地里山」とは何かを市民レベルで学ぶ機会を提供できました。

(2) クラウドファンディングで集まった支援金でトラスト地（2,921㎡）を取得。その管理運営活動に参加いただける仲間が増えました。

### 4. 今後に残された課題

里山の保全は＜自然と人が共存＞して初めて成り立つものです。この研修セミナーが限界集落の再生に果たせる役割を地元の方々と一緒に考えていきたいと思っております。